

# かがやきライフタウン構想

～あなたにとってかがやいた人生とは～

平成16年9月

大垣市

## 「かがやきライフタウン・大垣」を目指して



本市では、物質的な豊かさから精神的な豊かさが求められ、経済大国から生活大国へと社会が転換しているなか、市の長期的なまちづくりC I (シティ・アイデンティティ) として、「かがやきライフタウン構想～あなたにとってかがやいた人生とは～」を策定いたしました。

人は、学校や職場、家庭、地域で多くのことを学び、さまざまな知識、経験、ノウハウをもっています。また、本市には、豊かな水や緑といった自然、受け継がれてきた歴史や文化など、数多くの地域資源があります。

この構想は、こうした本市の地域資源を生かしながら、市民の皆様の能力や個性を發揮できる場を創出し、「日本一住み良いまちづくり」を進めていこうというものです。

これまで、市内21地区で開催させていただきました「地域ふれあいトーク」や、各種団体やグループとの「いきいきトーク」といった対話集会で、多くの市民の皆様からご意見をお聞きしてきました。

そのなかで感じたのは、市民の皆様が、各地で展開されているスローライフ運動からもう一步踏み込んだ考え方を持っておられ、それぞれが持つ能力や個性を發揮できる機会や場所を探しておられるということでした。

このため、市民の皆様が、文化、スポーツ、環境、緑化など、さまざまな分野での社会参加や地域貢献を通して、自己実現や生きがいを実現できるまち・大垣を創りだすとともに、市民・企業・行政などによる協働型まちづくりに取り組んでまいりたいと存じます。

最後に、本構想の策定に当たりまして、熱心にご議論を賜りました「かがやきライフタウン構想市民懇談会」の委員の皆様をはじめ、構想策定段階で実施いたしました「大垣市21世紀ビジョン懇談会」、「かがやきシンポジウム」、「パブリック・コメント」などでご意見やご提言をお寄せいただきました関係各位に心からお礼申し上げます。

平成16年9月

大垣市長 小川 敏

# 目 次

1 . 構想策定の背景と目的 .....	1
2 . かがやきライフタウンとは .....	2
3 . 構想実現に向けての基本方針 .....	3
4 . 構想実現に向けてのプロジェクト .....	7
5 . 構想推進に当たって .....	8
6 . 資料 .....	9

# 1 . 構想策定の背景と目的

20世紀後半の日本は、大量生産・大量消費、スピードと効率を追求した結果、世界有数の経済大国として繁栄しましたが、人間性の喪失や環境汚染などをもたらし、バブル経済崩壊以降は日本全体が一種の閉塞状態に陥っています。

また、工業社会から情報社会への移行、経済大国から生活大国づくりへの転換といったパラダイムシフトが起きており、こうした状況に対応するための新たなビジョンが求められています。

こうした中、岐阜県では、人間の尊厳を根底においた「ふるさと再発見」を進める「温故知新」運動を推進しており、また、全国各地の自治体でも、人々の価値観が多様であることを前提として、スピードを重視するのではなく、暮らしのスローな部分にも価値を見出しながら、地域の個性回復や生活文化の見直しを進める「スローライフ」運動が進められています。

大垣市では、これまで様々な生涯学習活動や市民活動が行われてきました。これらの活動をさらに広げ、「人間重視」の観点で、「かがやきライフタウン構想」を策定するものです。

## 2 . かがやきライフタウンとは

かがやきライフタウンとは、市民が社会参加や地域貢献などを通して自己実現や生きがいを実感でき、**市民一人ひとりがいつまでもかがやき続け、市民の魅力で活力あふれるまち**であり、以下のような姿がイメージできます。市民がいろいろな活動に参加することが市民の魅力を引き出し、市民一人ひとりがかがやくことがまちをかがやかせることにつながるのです。

### かがやきライフタウンのイメージ

#### 市民一人ひとりを大切にするまち

- ・ 子どもから高齢者まで、市民一人ひとりが健康で、個性や経験を生かした活動を通じて自己実現や生きがいを実感できる。
- ・ 市民一人ひとりが遊び心を大切にし、面白いまちづくり活動につなげる。

#### いつまでも住みつづけたいまち

- ・ 市民一人ひとりがまちに愛着をもち、まちを誇らしく思う。
- ・ まちの個性を大切にし、このまちにしかないものを生み出す。

#### 交流・ふれあいのあるまち

- ・ 家族そろって様々な活動に参加するとともに、子ども、親、高齢者の3世代の交流を大切にする。
- ・ 地域の交流の輪を広げ、活力を生み出す。
- ・ みんなで楽しみながら手づくり感覚で様々な活動をすすめる。

### 3 . 構想実現に向けての基本方針

市民の自主的な社会参加への意欲の喚起や、自発的な地域貢献への関心を醸成します。また、生涯学習活動、芸術文化活動、スポーツ活動、学校・地域・職場での体験などから得た知識やノウハウを生かした様々なまちづくり活動を促進します。

こうして、市民が地域への愛着や多様な価値観を持ちながら、**かがやいた人生を実感できるステージづくり**をすすめます。

その際には、大垣市の個性ある貴重な地域資源をステージ創出に活用し、新たなまちの個性を創造するというような「循環」を生み出していきます。

#### かがやいた人生を実感できるステージ

##### 生きがいを感じる活動

市民のもつ能力を引き出しまちづくりに活用するとともに、子育て支援をはじめとするボランティア活動や芸術文化活動やスポーツなどの活動を通して人々の交流を深めることで、市民の生きがいや自信を創出します。

##### 誇りと愛着をもてる活動

まちを歩きながら、まちの魅力を再発見し、市民の地域愛を高めるとともに、まちへの自信を創出します。

大垣市の個性である「水」を活用するとともに、「緑」を増やすことで、まちに潤いを創出します。

地域の歴史や文化に親しむことで、まちへの愛着を高めます。

##### まちに活力を生み出す活動

まちの賑わいの創出、新たな産業の振興や職業能力の育成、全国への情報発信によって、まちの活力を高めます。

## 生きがいを感じる活動の例



### 知識や経験を生かした活動

絵画、習字、大正琴、陶芸などを得意とする人が講師になって市民に教える活動が行われています。生涯学習を通じた交流・親睦が図られています。



### 子育て支援

乳幼児のいる親が子どもとともに交流できる場所が設けられ、子育て相談、親の学習会、子育て中の母親の活動支援などが行われています。人々が安心して子どもを産み育てられる家庭・地域社会の実現をめざしています。



### ボランティア活動を通じた生きがい創出

高齢者や障害者の自立を支援するボランティア活動が行われています。活動を通じて、人と人とのふれあいが生まれ、活動する人の自己実現につながっています。



### 多様な人々の交流

さまざまな活動をしている人々が集まり情報交換をする中で交流が図られています。新たな出会いが新たな活動に結びつき、活動を活発化させています。

## 誇りと愛着をもてる活動の例



### 子ども達の写生大会

小中学生に大垣のまちの絵を描いてもらうことで、まちの良さに気づいてもらう活動が行われています。小さい頃からまちを愛する気持ちを持ってもらうことをねらっています。



#### 水を生かしたイベントの開催

大垣市の個性である水門川を市民の手づくりによる明かりアートなどで華やかに飾るイベントが行われています。水と光の演出によって新たなまちの魅力が生まれています。



#### 公園の花壇づくり

市民の手づくりにより、公園の花壇を整備し、まちを花いっぱいにする活動が行われています。花壇の手入れを通じた人と人とのふれあいも生まれています。



#### 観光ボランティアによるまち案内

観光ボランティアによるまちの案内が行われており、まちの歴史を知ることがまちへの愛着を生み出しています。歴史を切り口に、城下町大垣を再発見することをねらいとしたスタンプラリーも行われています。

### まちに活力を生み出す活動の例



#### 学生の参加による商店街の活性化

駅前商店街に「まちなか研究室」が設置され、中心市街地の活性化にむけた様々な活動が展開されています。学生がまちづくりに関わることにより、まちが元気づいています。



#### コミュニティビジネス

リサイクルショップなど、空き店舗を活用したコミュニティビジネスが行われています。地域に密着した事業を起こすことによって、起業者の自己実現とともに、地域の活性化にもつながっています。



## 【参考】活動にあたって活用したい大垣市の個性（例）

### （１）自 然

水（地下水、自噴水、河川）

ハリヨ（加賀野、西之川） 蛭（杭瀬川）

花（からしな、桜、さつき、ぼたん、藤、しょうぶ、カミツレ、ひまわり、椿）

化石 ほか

### （２）特 産

木枡、石灰石、大理石加工品

柿、梨、銘菓（水まんじゅう、みそ入りせんべい、柿ようかん、金蝶まんじゅう）、芭蕉水豆腐、地酒 ほか

### （３）観 光

大垣城、奥の細道むすびの地、美濃国分寺史跡公園、中山道赤坂宿、無何有荘大醒榭

水門川遊歩道「四季の路」、お茶屋屋敷跡（ぼたん園）、加賀野八幡神社自噴井 守屋多々志美術館、金生山化石館、輪中館、輪中生活館 ほか

### （４）イベント

舟下り芭蕉祭（４月）、大垣まつり（５月）、水まつり（８月）、十万石まつり（１０月）、中山道赤坂宿まつり（１１月） ほか

たらい舟川下り（９月～１０月）、芭蕉蛤塚忌全国俳句大会（１０月）、ミニ奥の細道 芭蕉句碑めぐり（１０月） ほか

### （５）産 業

日本一（ナンバーワン）、日本で唯一（オンリーワン）

自動車用ヒューズ（全国シェア：９４％）、医薬品用ガラス瓶（全国シェア：３４％）

祝酒用木枡（全国シェア：８０％）、タイヤバルブ（全国シェア：７０％）、土木建築用パイプ脚立、石灰産業（生石灰生産日本一、消石灰第２位）、路線トラック輸送距離（１４０万キロ）、カミツレ生産（２ｈａ） ほか

ＩＴ関連産業

ソフトピアジャパン立地企業（約１５０社、約１，８００人） ほか

### （６）有名人（ゆかりの人）

故守屋多々志氏（日本画家、文化勲章受賞者、大垣市名誉市民）、中西重忠氏（医学博士、京大大学院教授、大垣市名誉市民）、立川敬二氏（NTTドコモ取締役相談役、大垣市名誉市民）、小原鉄心（大垣藩家老）、飯沼慾斎（蘭方医、植物学者）、梁川星巖（漢詩人） ほか

### （７）生 活

大学（IAMAS、岐阜経済大学、大垣女子短期大学）

高校（普通科、職業学科）

NPO（まちづくり団体、ボランティア団体）

外国人居住者（約５，４００人、（参考）住民基本台帳人口：約１４万９千人） ほか

## 4 . 構想実現に向けてのプロジェクト

### ( 1 ) まちづくり活動促進プロジェクト

かがやきライフタウン構想の推進を図るため、IT( 情報通信技術 ) の活用やまちづくりコーディネーターの養成などを通して、まちづくり活動促進プロジェクトに取り組んでいきます。

### まちづくり活動促進プロジェクト

- ・( 仮称 ) かがやきライフタウン・フェスティバルの開催  
( まちづくり市民団体の見本市の開催、大学・高校による合同学園祭の開催 ほか )
- ・( 仮称 ) かがやきライフ活動データベースの構築  
( まちづくり市民活動団体、人材( 達人 ) イベント、講座等の情報提供 ほか )

### ( 2 ) 各種プロジェクト

上記のまちづくり活動促進プロジェクトを中心として、「生きがいを感じる活動」「誇りと愛着をもてる活動」「活力を生み出す活動」の各分野において、プロジェクトを実施していきます。

## 5 . 構想推進に当たって

「かがやきライフタウン構想」の推進に当たっては、市民、企業、行政などが協働して取り組んでいくことが重要であり、そのための協働の仕組みづくりを進めていきます。

### 協働の仕組みづくり

#### 構想の PR

市民等が主体となって実施するシンポジウムなどの様々な事業を通して本構想を広く PR していきます。

#### 構想を具体化する組織の検討

市民等が主体となって実施していくための組織を検討していきます。

#### 行政の取り組み

構想推進に当たって、関係部署などによる連絡調整会議を設置していきます。

# 資 料

## 構想策定の経過

年 月 日	事 項
平成15年 9月26日	(仮称)かがやきライフタウン構想の検討実施を決定
10月 8日	大垣市若手職員まちづくり研究会を設置
10月31日	第1回大垣市若手職員まちづくり研究会を開催
11月10日	第2回大垣市若手職員まちづくり研究会を開催
11月10日	電子会議室「まちづくり研究会」を開設
11月20日	第3回大垣市若手職員まちづくり研究会を開催
11月25日	第4回大垣市若手職員まちづくり研究会を開催
平成16年 1月 5日	(仮称)かがやきライフタウン構想(たたき台)を作成
1月21日	(仮称)かがやきライフタウン構想(たたき台)について、有識者から意見を聴取
2月18日	(仮称)かがやきライフタウン構想(素案)を作成
3月18日	平成16年第1回定例市議会(総務委員会)において、「(仮称)かがやきライフタウン構想(素案)」を報告
3月18日	かがやきライフタウン構想(素案)を決定
4月15日	広報おおがき(4月15日号)の「市長のかがやきメール」に、かがやきライフタウン構想の推進に関する記事を掲載
5月19日	大垣市21世紀ビジョン懇談会を開催
5月28日	第5回大垣市若手職員まちづくり研究会を開催
6月 1日	かがやきライフタウン構想市民懇談会を設置
6月 1日	第1回かがやきライフタウン構想市民懇談会を開催
6月22日	第2回かがやきライフタウン構想市民懇談会を開催
7月1日~ 7月31日	パブリック・コメント制度(市民意見の提出手続き制度)に基づき、構想(素案)に対する意見を募集
7月 8日	第3回かがやきライフタウン構想市民懇談会を開催
8月 5日	第4回かがやきライフタウン構想市民懇談会を開催
8月18日	第5回かがやきライフタウン構想市民懇談会を開催
8月22日	かがやきシンポジウムを開催 かがやきライフタウン構想市民懇談会から市長へ提言書を提出
8月23日	かがやきライフタウン構想(案)を作成
9月17日	平成16年第3回定例市議会(総務委員会)において、「かがやきライフタウン構想(案)」を報告
9月17日	かがやきライフタウン構想を決定

# 大垣市若手職員まちづくり研究会

## 1. 設置の目的

社会経済情勢が大きく変化する中、本市では、既存産業の振興、中心市街地の活性化、少子化対策など多くの課題を抱えており、これらの諸課題に対応するため、「水と緑と情報～魅力あふれる生活文化都市」を将来都市像とする第四次総合計画（平成13年度～平成22年度）に基づき、市民・企業・行政の協働によるまちづくりを進めている。

こうした中、「自己責任・自己決定」を原則とする地方分権時代に対応できる職員の政策形成能力の向上を図るとともに、「水」や「緑」をはじめとする本市の個性を発揮した魅力あるまちづくりを進めるため、「大垣市プロジェクトチームの設置に関する規程（昭和50年3月28日規程第8号）」に基づき、若手職員がそれぞれの所属部署にとらわれない自由な発想でまちづくりを検討する「プロジェクトチーム」を設置するもの。

## 2. 名 称

大垣市若手職員まちづくり研究会

## 3. 設置する部

企画部

## 4. 設置期間

設置日から平成17年3月31日まで

## 5. 構成

総括者：企画部長

副総括者：政策調整課長

担当員：主査以下の職員を対象に募集

事務局：政策調整課政策調整係

## 6. 検討テーマ

かがやきライフタウン構想について

## 「大垣市若手職員まちづくり研究会」名簿

区分	所属		職名	補職名	氏名	備考	
総括者	企画部		事務吏員	部長	伊藤 義彦		
副総括者	企画部	政策調整課	事務吏員	課長	広瀬 幹雄		
担当員	企画部	芭蕉生誕360年祭推進室	事務吏員	主査	奥田 卓巳		
		秘書広報課	事務吏員	主任	渡部 直樹		
		秘書広報課	事務吏員		石原佳奈枝		
		人事課	事務吏員	主任	国枝 義典		
		情報企画課	事務吏員	主任	横山 亮		
	総務部	課税課	事務吏員		平野 暁		
		市民課	事務吏員	主任	子安 英俊		
	生活環境部	環境衛生課	事務吏員	主査	橋本 敦		
		資源対策課	事務吏員	主任	松井 淳		
	福祉部	社会福祉課	事務吏員	主任	三浦 武史		
		高齢福祉課	事務吏員	主査	松山 正博		
		高齢福祉課	事務吏員	主任	若園 竹伸		
		介護保険課	事務吏員	主査	竹中 勝義		
		子育て支援課	事務吏員	主任	伊藤 誠		
		保険年金課	事務吏員	主査	永墓 正広		
		保険年金課	事務吏員	主査	笠浪 俊彦		
	経済部	商工観光課	事務吏員	主査	高木 俊介		
		農務課	事務吏員		染谷 裕治		
		公営競技事務所	事務吏員		箕浦 弘二		
	建設部	管理課	事務吏員		須田山智成		
		道路課	技術吏員	主査	田中 明		
		治水課	技術吏員	主任	野原 直樹		
		土地開発公社	事務吏員	主査	日比野勝之		
	水道部	水道課	事務吏員		佐藤 靖子		
		下水道課	技術吏員	主査	河瀬 良康		
		下水道課	技術吏員	主任	古川 秀幸		
		浄化センター	技術吏員		堀 一智		
	都市計画部	都市計画課	事務吏員	主任	宮内 幸三		
		都市施設課	技術吏員	主任	栗田 学		
		建築課	技術吏員		舘 克典		
	議会事務局	議事調査課	事務吏員		海谷まど夏		
	教育委員会事務局	教育庶務課	事務吏員		小寺 鐘浩		
		生涯学習課	事務吏員	主査	坂 隆		
		生涯学習課	事務吏員	主任	矢野裕一郎		
		生涯学習課	事務吏員	主任	谷津 毅		
		文化振興課	技術吏員	主任	大熊 貴光	(文化事業団施設課)	
	担当員 (事務局)	企画部	政策調整課	事務吏員	係長	寺嶋 太志	
			政策調整課	事務吏員		高木 明弘	
			政策調整課	事務吏員		倉畑 有里	

# 「かがやきライフタウン構想市民懇談会」設置要綱

## （目的）

第1条 市民、企業、大学、行政などの協働（パートナーシップ）により、「市民一人ひとりがいつまでも輝き続け、市民の魅力で活力あふれる街・大垣」の創造を図る「かがやきライフタウン構想（案）」を策定するため、かがやきライフタウン構想市民懇談会（以下「懇談会」という。）を設置する。

## （所掌事務）

第2条 懇談会の所掌事務は次のとおりとする。

- （1）かがやきライフタウン構想（案）の策定及び市長への提言に関すること。
- （2）かがやきライフタウン構想の啓発に関すること。
- （3）その他目的を達成するために必要な事項に関すること。

## （組織）

第3条 懇談会は次に掲げる委員で組織し、市長が委嘱する。

- （1）学識経験者
- （2）NPO関係者
- （3）生涯学習グループ関係者
- （4）文化サークル関係者
- （5）スポーツ団体関係者
- （6）ボランティア団体関係者
- （7）自治会関係者
- （8）婦人会関係者
- （9）青年団体関係
- （10）高齢者団体関係者
- （11）国際交流団体関係者
- （12）大学関係者
- （13）高校関係者
- （14）小中学校関係者
- （15）PTA関係者
- （16）企業関係者
- （17）公募による市民
- （18）その他市長が必要と認める者

## （任期）

第4条 委員の任期は、平成17年3月31日までとする。



(座長)

第5条 懇談会に座長及び副座長を置く。

2 座長及び副座長は、委員の中から市長が指名する。

3 座長は、懇談会を代表し、会務を統括する。

4 副座長は、座長を補佐し、座長に事故あるとき又は座長が欠けたときは、その職務を代理する。

(懇談会)

第6条 懇談会は、座長が招集する。ただし、委員委嘱後の最初の懇談会は、市長が招集する。

2 懇談会は、委員の過半数が出席しなければ開催することができない。

3 懇談会の議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、座長の決するところによる。

4 座長は、必要があると認めるときは、委員以外の者を会議に出席させて、説明又は意見を聴くことができる。

(事務局)

第7条 懇談会の事務局は、大垣市企画部政策調整課に置く。

(委任)

第8条 この要綱に定めるもののほか懇談会の運営に関し必要な事項は、その都度座長が定める。

附 則

この要綱は、平成16年6月1日から施行する。

## 「かがやきライフタウン構想市民懇談会」委員名簿

区 分		氏 名	役 職
座 長	学識経験者	三羽 光彦	岐阜経済大学経済学部教授
副座長	NPO関係者	山田 祥子	特定非営利活動法人大垣まちづくり市民活動支援会議副理事長
委 員	NPO関係者	安田 典子	特定非営利活動法人くすくす理事長
〃	生涯学習グループ関係者	小藪 昭朗	大垣市社会教育委員議長
〃	文化サークル関係者	加藤 晴彦	大垣市文化連盟専務理事
〃	スポーツ団体関係者	田邊 之雄	財団法人大垣市体育連盟副会長
〃	ボランティア団体関係者	山田 孝	社会福祉法人大垣市社会福祉協議会事務局地域福祉係長
〃	自治会関係者	高橋 弘	大垣市連合自治会連絡協議会副会長
〃	婦人会関係者	西田 松代	大垣市連合婦人会会計監査
〃	青年団体関係者	高井 竜雄	大垣市青年のつどい協議会会長
〃	女性団体関係者	高山紀美子	大垣夢ある女性の会副会長
〃	高齢者団体関係者	富田 重幸	大垣市老人クラブ連合会会長
〃	大学関係者	浅野 照章	岐阜経済大学事務局長兼理事長室長
〃	大学関係者	榎本 律男	大垣女子短期大学図書館長
〃	高校関係者	奥田 邦雄	岐阜県高等学校長協会西濃地区連絡理事(大垣商業高等学校校長)
〃	小中学校関係者	大橋 和義	大垣市小中学校長会会長(興文小学校校長)
〃	P T A関係者	安藤 映次	大垣市P T A連合会副会長
〃	企業関係者	成瀬 重雄	大垣商工会議所事務局長
〃	公募による市民	粥川加奈子	
〃	公募による市民	柘植 藤	
〃	公募による市民	辻本 周作	
〃	公募による市民	濱川 将志	
〃	公募による市民	星野トチロー	
〃	公募による市民	溝口 隆司	
事務局		伊藤 義彦	大垣市企画部長
〃		広瀬 幹雄	大垣市政策調整課長
〃		寺嶋 太志	大垣市政策調整課政策調整係長兼広域政策係長
〃		高木 明弘	大垣市政策調整課
〃		倉畑 有里	大垣市政策調整課

**かがやきライフタウン構想**

平成16年9月

発行 大垣市

編集 企画部政策調整課

岐阜県大垣市丸の内 2-29

電話(0584)81-4111(代表)